

高知医療生協・高知民医連 東日本大地震災害支援ニュース

NO22 2011年4月21日 発行 高知医療生協大震災支援事務局

■第5次支援 石橋さん・石本さんからの第1報です。ー 避難所や地域訪問でがんばってますー

道中事故も無く、石橋事務長共々無事です
SAでの休憩ごとに線量測定をしていましたが、問題はありませんでした。現在の天候は雪ですが、想定よりも温かく、もう少し軽装でも良かったかと思いました。寝床は今日から男女別になりました
一部陣取り合戦の様相を呈していましたが、何とか(廊下の一部に)寝床の確保ができました。毛布には困りませんでした。床に敷くマットは必須と思います。
継続的に入っているところ(法人・県連)では、マットや食料等、共用しており、個人の負担(荷物等)が軽くなっているかもしれません
添付画像は夕方の全体ミーティングと、支援者の宿泊スペースの一部です(旧館八階会議室) (記石本)



4月なのに、昨夜は雪となりました。20日から支援に入りました。今日は全体で医師17看護師25など、127名と多い支援者になったとか。支援内容は診療応援、避難所訪問、地域訪問の3つです。地域支援病院という性格上、医師会との関係もあって支援活動にも制限があるみたいです。
石本君は長町という地域訪問のグループに、石橋は避難所訪問となりました。担当となった多賀城文化ホールには450名ほどの方が避難していますが、昼間は自宅に帰ったり仕事に行ったりで、全体数はよくわかりません。しかし、震災から5週間経ってるけど避難所の昼食は菓子パンとジュースだけという状況です。この避難所には、午後には仙台自衛隊病院が医療支援に入る関係もあって、午前と夜間の行動です。避難所では医療対応が必要な方より、ストレスを抱えていたりコミュニケーションを求めて診察に来る方も増えてとの事です。(記 石橋)

■第7次支援(5/12~5/15) 薬剤科浦田さん決定!!

5/15までは全日本民医連のバスがでる予定ですので、第7次までは今までどおり東京で前泊して民医連のバスで宮城へ行きます。

■募金の到達 4/18現在
1,821,273円

このうち50万円を第1次分として医療・福祉生協連へ送金しています。

■組合員さんもがんばってます!

潮江ブロック緊急プチバザーで1万円の募金が

東日本大震災のあまりの被害の甚大さの衝撃を受け自分たちも何とかしなければと、澤本理事の強い呼びかけに潮江ブロックの理事・運営委員が3/24 潮江診療所玄関前で支援の緊急プチバザーを行いました。朝採ってきたばかりの野菜や手作りのおはぎ・赤飯・小物などを患者さんや組合員さんに買っていただき1万円の募金が集まりました。また4/16の保健委員の学習・交流会では、参加者同士の持ち寄りバザーを実施7100円集まりました。